

## 平成 28 年度 第 1 回 大崎町総合教育会議 会議録

1. 期 日 平成 28 年 5 月 26 日 (木)  
9 時 30 分～10 : 40
2. 場 所 役場庁舎 2 階応接室
3. 出席者 東町長  
藤井教育長  
溝口教育委員長・林教育委員・二見教育委員・福島教育委員  
【事務局】  
総 務 課 (中倉課長・本高課長補佐)  
管 理 課 (上橋課長・西高課長補佐)  
社会教育課 (中村課長)
4. 会次第
  - (1) 開会
  - (2) 町長あいさつ
  - (3) 協議
    - 1) 平成 28 年度教育関係予算の概要について
    - 2) その他
  - (4) その他
  - (5) 閉会

### 【協議内容】

- (1) 開会・・・総務課長補佐

ただ今から平成 28 年度第 1 回大崎町総合教育会議を始めます。開会にあたり東町長よりあいさつをお願いいたします。

- (2) あいさつ・・・東町長

ただいま司会のほうから、第 1 回の大崎町総合教育会議ということでご案内があったところでございますが、委員の皆様方におかれましては毎日お元気でお過ごしのことと思います。また、多忙な中ご出席いただきまして有難うございます。

今回は、平成 28 年度の教育予算の概要について、担当とも話ししながら内容を詰めてまいりました。

4 月 6 日に入学式があり、概ね 2 か月が過ぎようとしています。通勤途中で大

崎小の子ども達の通学風景を見ますが、新1年生を高学年生がサポートする姿がとても微笑ましく、そして歩道があることで安全な通学が来ていることに安心しています。

各学校どこでもですが、校長先生が校門に立ち、子ども一人ひとりにあいさつされ、子ども達が元気よくあいさつを返す声がよく聞こえてきます。子ども達が元気よく校庭を走る姿を見ていますと、さわやかに見え、元気をもらえ、私も頑張らないといけないと思います。5月のさわやかな季節の中でとても良い事と感じています。

先般、PTA総会と懇親会に出席させていただきました。特に懇親会は、30歳代・40歳代ですので圧倒される感じでありました。PTA会長と先生方が連携している姿を見ますと、保護者と先生方を結ぶこの会議が本当に必要だなと感じました。

総会資料の中に、おおらか・さわやか・きわやかな大崎っ子を育てる親10か条を教育委員会とPTAで出されていて、とても良い感じあります。

今回は、平成28年度の教育関係予算の概要の資料が添付されています。予算編成については全体のバランスや収入予測で歳出を振り分けて行きますが、今までは教育予算に充分配分できていない状況でした。

一方、ふるさと納税は、総務省の方針転換で5市町村まで寄付が出来るように変更されたことを受けて、大崎町も昨年4月28日からマンゴーを中心に動き出しました。1年間で27億円のあたたかい寄付を受け、経費を除いた4割が税金として使える収入となります。

納税された皆様のアンケートでは、子育て・教育・環境に使ってほしいとの結果が出てきており、今回の教育予算も充分では無いですが、ふるさと納税を活用して例年つけられなかった予算をつけています。平成28年度は、ふるさと納税より1億円超の予算を教育関係に回し、生徒の机・椅子を全部入替えや中学校の吹奏楽部の楽器を購入するようにいたしました。

人口減少が進む中、昨年度一番うれしかったのは、転入と転出の差が無くなってきた事でした。年度末時点で16人ほど転出が多かったです。530人ほど転入して、550人ほど転出しました。今までは、この転入・転出の差が130名程度でした。これは、住宅政策などを行った結果であり、今後もこのような政策を行ないながら定住促進に努めて参ります。

長くなりましたので、ここで挨拶終わりにして協議の中で話して行きたいと思っています。

### (3) 協議・・・総務課長補佐

続きまして協議に入りますが、総合教育会議の設置要綱第3条の規定により議

長を町長にお願いいたします。

#### 議長（町長）

平成28年度教育関係予算の概要を議題とします。事務局の説明をお願いいたします。

#### 総務課長

私の方から町予算の概要について、お手元の広報おおさき4月号の6～7ページで説明していきます。

大崎町の予算総額は、79億7,693万4千円で対前年比15億増の24.1%の増ということになっています。

歳入につきましては、町税11億、地方交付税26億でこの二つで46%を占めています。

歳出では、一番多いのが民生費で14億6,190千円、次に衛生費で11億8,487千円となっております。この二つを合わせると歳出の33%を超える予算となります。

教育費につきましては、学校教育・社会教育に6億5,930万4千円、割合にしまして8.3%を占めています。

4～5ページは町長の施政方針で、他の費目や財政分析はご覧ください。管理課・社会教育課の予算につきましては、担当課長から説明させます。

#### 管理課長

管理課では、「おおらか・さわやか・きわやかな大崎の教育」を目指し、学校・家庭・地域の教育力を様々な方向から総合的に高める取り組みを推進していくことにしています。管理課予算は、5億2,111万3千円で前年度対比で7,320万5千円の増となっています。

増額の要因といたしましては、児童生徒の学習環境の向上を図る為のデジタル教科書やパソコンなどの教材備品の他、学校施設の老朽化対策を進める為の大規模改造事業によるものでございます。

それぞれの取り組みについて、主なものを説明させていただきます。学校の教育力向上対策として学力・体力向上、道徳教育の推進対策でございしますが、平成28年度から地域おこし協力隊を活用しております。現在、菱田小学校に派遣しております。子ども達の学習支援を中心に活動していただいているところであります。

次に大崎学の推進として、主に小学校5年生から中学校1年生を中心に大崎町の歴史・環境・自然・産業などの郷土愛を育む取り組みを進めているところでござ

ざいます。

次に、ウォーキングゾーンの設定についてですが、学校から1 km以内を出来るだけ徒歩通学をしてほしいということで、保護者をお願いをしているところがございます。

次に、防災教育総合支援事業でございます。これにつきましては、大丸小学校・菱田小学校・大崎中学校をモデル校としております。事業内容といたしましては、地震や津波が発生した時に危険を回避する能力を身に付けさせるものでございます。

次に適応指導教室の開設でございますが、大隅学舎のご協力を頂き本年1月から月曜日と金曜日に中央公民館で不登校の生徒を指導していただいているところでございます。

次に学習環境の整備でございますが、平成27年度から28年度にかけて小中学校のデジタル教科書と電子黒板の整備をしているところでございます。

次に、全校で新規格の机・椅子を導入いたします。

パソコン教室用のパソコンの更新でございますが、パソコンがだいぶ古い状況で学習に支障をきたしていたので、今年度全部更新する予定でございます。

吹奏楽部の楽器の購入として、400万円を計上しております。

次に施設整備でございますが、大崎小特別教室棟大規模改造工事をはじめ記載の事業を計画しております。

家庭の教育力の向上対策でございますが、28年度からの新規事業として二つあげてあります。一つ目が保護者の教育費負担軽減を図る為の遠距離通学補助制度でございます。これにつきましては、自宅から学校までが4 km以上の児童を対象としています。

自転車保険補助でございますが、全国的な問題として自転車による損害賠償事件が増加傾向でありますので、自転車保険の加入促進を図って、保護者を高額な賠償請求から守ることを目的としています。

3地域の教育力の向上対策でございます。これについては、コミュニティースクールの導入で、本年大崎中学校を指定校としたところでございます。

以上で管理課関係の説明を終わります。

## 社会教育課長

社会教育関係についてご説明申し上げます。

平成28年度の基本方針として、「学ぶ・活かす・つながる」を基本目標に住民が健康で楽しく人とかわりながら生きがいや自己実現をめざし、幸せに生きることのできる社会教育の形成の推進を図ることに努めて参ります。

社会教育課の予算は、昨年対比で412万7千円減になってはいますが、これは

昨年国民文化祭が開催されました予算が減になったためでございます。

生涯教育でございますが、生涯学習講座・社会教育講座を現在開設しているところでございます。

青少年活動事業では、平成28年度新規事業として大崎アメリカ村の開催を計画しています。

親子読書の推進では、毎月23日は子どもといっしょに読書の日として、1日20分の読書を推進しています。

社会教育団体の育成では、5団体を中心に活動の充実を図っているところでございます。

生涯スポーツの推進では、大隅スポーツ交流拠点プロジェクトの充実として、ビーチバレーを実施予定であり、2020年の国体では大崎町がビーチバレーの会場に有力でございます。

他に、公民分館活動の充実、芸術文化の振興・文化財の保護と活用、図書館活動の充実として、それぞれ予算を付けて頂いているところでございます。

以上で社会教育課関係の説明を終わります。

総務課長

最後になりますが、ただいま管理課・社会教育課関係の説明をしていただきましたが、A3の用紙にふるさと納税から今年度の予算に配分した一覧表を付けていますので、こちらもご覧下さい。

以上で全体の説明を終わります。

議長（町長）

ただ今、協議1の平成28年度教育関係予算の概要について説明いただきましたが、もう少し詳しく聞きたいことなどなかったでしょうか。

予算の中でアメリカ村というのがありましたが、私の思いは、くにの松原の環境の中で、子供たちが英語だけで過ごす英語教育で、身近に英語と触れ合う環境を創ってあげたいと考えています。定員は60名で、このような大崎町ならではの教育が芽生えていけば良いと考えています。

それでは、協議の1番目はそれぞれご覧いただき終了致します。

協議の2のその他でございますが、事務局は何かないですか。

総務課長補佐

事務局からは何もないですが、委員の方からの意見交換ということで設けてあります。

議長（町長）

委員の皆さんから何かないですか。

教育委員長（溝口）

感想ですが、県内の市町村平均では、全体予算にかかる教育予算は6.8%であり、大崎町は8.3%で恵まれている事が分かりました。

議長（町長）

有難うございました。

今年は、大崎小学校の特別教室棟の改修工事と大丸小学校の大規模改修工事の設計教務委託、来年度は大丸小学校の大規模工事と学校には年次計画で予算を配分していきたいと考えています。

他には無いですか。

教育委員（林）

学校給食センターの改修等の予算は配分されていますが、学校給食の内容充実の予算配分は考えていませんか。たとえば季節の果物を給食で出すなどです。

管理課長

現在でもそのようなことには考えて給食メニューを考えておりますが、これからは、給食会計でもっと工夫できるのであれば、工夫しながら給食の充実を図っていきます。

教育委員（二見）

子供たちは学校にいる時は環境に恵まれています。各家庭に帰った場合など子どもの貧困問題がありますが、家庭へのサポートがあるのでしょうか。

教育長

福祉担当と連携し、各家庭に入っていける民生委員さんのご協力が頂ければ良いと思っています。教育委員会は、家庭の中に入っていくことが難しいので、親等の指導が出来ない状況です。

議長（町長）

協議2のその他は以上で終わります。

4 その他・・・総務課長補佐

この総合教育会議の日程について、今年度も2回の開催を予定しています。次回は11月頃に開催致します。

以上で本日の会議を終了いたします。